

# 非常持ち出し袋ゲーム

災害がおきて避難するときに、すぐに持ち出せるように備えておく  
非常持ち出し袋には、どのような物を入れておけば良いのかを考える。



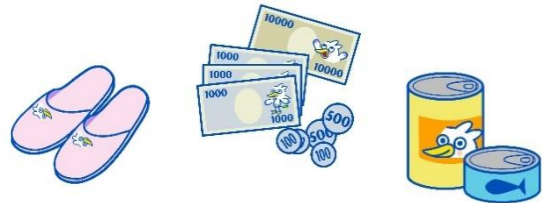
## 活動のねらい

非常持ち出し袋を開けてその中身を見ること、カードを用いて持ち出し袋の中身を考えることを通して、防災に対する意識を高める。

活動可能人数	50人程度	活動・季節条件	通年
所要時間	1～1.5時間	主な対象	小学5年生以上
実施場所	研修室等	グループの人数	4～5人
活動形態	指導依頼活動（指導員の説明、指導が入る活動）		

## 活動内容

- (1) 非常持ち出し袋について知る。(10分)
- (2) 実際の持ち出し袋を開けて、その中身を確認する。(15～20分)
- (3) カードを配布し、袋に入れることのできる枚数を限定して必要なものを考える。(20分)
- (4) 選んだ物とその理由について交流する。(20分)
- (5) 活動をふり返る。(10分)
- (6) 後片付けをする。(5分)



## 準備物

### 野外活動センターで貸し出しできるもの

ゲームカード ワークシート 非常持ち出し袋

### 利用者または団体に準備するもの

筆記用具

## 指導上の留意点

- ・カードにある物が全てではなく、自分にとって必要な物考えることが大切です。
- ・正解のない活動です。お互いの考えを尊重することを指導してください。
- ・見本の非常持ち出し袋は、大切に扱ってください。

## 備考

1セット：カード 35枚（52セット有）

非常持ち出し袋：20個